

第8回金融機関利用に関する意識調査(平成15年度)

< 単純集計結果 > 単身世帯

	全体	2人以上世帯	単身世帯
標本数	6,000世帯	4,500世帯	1,500世帯
回収数	4,182世帯	3,273世帯	909世帯
回収率	69.7%	72.7%	60.6%

以下に、設問ごとの単純集計結果(単身世帯)を、該当サンプル数(n = ***)に対する割合(%)で表示しています。

近くにある金融機関についておたずねします。

問1 ご自宅の近く(自家用車、自転車、徒歩等、日常利用する交通手段で10分以内)にある金融機関(支店、支社、出張所、ATM・CDのみの無人店舗を含む)をすべて選んでください。(はいくつでも)

「ATM」とは、現金自動預け入れ払い機をいいます。「CD」とは、現金自動支払い機をいいます。なお、金融機関がコンビニエンスストア内に設置するATMについては、「コンビニATM」に含めてください。

(n=909)

43.6	都市銀行	9.5	証券会社
59.2	地方銀行・第二地方銀行	17.4	生命保険会社
2.4	外資系銀行	9.0	損害保険会社
3.0	長期信用銀行	14.9	消費者金融会社
6.4	信託銀行・商工中金・農林中金	50.5	コンビニATM
42.7	信用金庫・信用組合・労働金庫	0.2	その他(具体的に)
85.9	郵便局	1.0	自宅の近くに金融機関はない
28.6	農協・漁協	1.0	不明

「都市銀行」とは、みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、三井住友銀行、東京三菱銀行、UFJ銀行、りそな銀行の6行を指します。なお、埼玉りそな銀行は、「地方銀行・第二地方銀行」に含まれるとお考えください。

「長期信用銀行」とは、あおぞら銀行、新生銀行の2行を指します。

現在、利用している金融機関についておたずねします。

- 問2 (1) お宅で現在利用している(口座や借入がある、株取引がある等)金融機関について、「利用の有無」の欄の「有」に をつけてください。また、現在利用していない金融機関については、「無」に をつけてください。
- (2) さらに、「有」に をつけた金融機関については、併せて右欄の「利用している金融機関の数」についても、あてはまる番号に をつけてください。

	(n=909)		(n=906) (n=906) (n=906)				
	(1) 利用の有無		(2) 利用している 金融機関の数				
	1社	2社	3社 以上				
(記入例) (*) * * * * * *				有 ・ 無	1	2	3
(a) 都市銀行	47.9	29.6	12.9	5.5			
(b) 地方銀行・第二地方銀行	51.8	39.1	11.4	1.5			
(c) 外資系銀行	1.2	1.1	0.1	-			
(d) 長期信用銀行	1.1	1.0	0.1				
(e) 信託銀行・商工中金・農林中金	3.7	3.4	0.2	0.1			
(f) 信用金庫・信用組合・労働金庫	24.3	22.1	1.9	0.4			
(g) 郵便局	73.9	74.2					
(h) 農協・漁協	14.3	13.9	0.4	-			
(i) 証券会社	8.0	6.1	1.7	0.3			
(j) 生命保険会社	49.5	43.0	5.6	1.0			
(k) 損害保険会社(積立型のみ)	6.1	5.0	1.1	-			
(l) 消費者金融会社	2.9	1.8	0.8	0.3			
(m) インターネット専門銀行	2.4	2.1	0.3	-			
(n) その他(具体的に) 不明	7.4 0.3	7.0 -	0.4 -	- -			

「インターネット専門銀行」とは、ジャパンネット銀行、ソニー銀行、イーバンク銀行の3行を指します。

「生命保険会社」については、住宅ローン等の借入に伴う「団体信用生命保険」の利用については含めないでお答えください。

「損害保険会社」については、「積立型損害保険(満期時に満期返戻金が支払われるもの)」の利用についてのみお答えください。掛け捨ての火災保険や傷害保険は含みません。

金融機関で行っている取引についておたずねします。

- 問3 (1) お宅で、「現在金融機関で行っている取引」について、あてはまるものをすべて選んで、下記(1)の該当する空欄に をつけてください。
- (2) そのうち「最近1年間で新たに始めた取引」については、併せて(2)の欄にも をつけてください。
- (3) また、「最近1年間でやめた取引」について、(3)の欄に をつけてください。

「最近1年間で新たに始めた取引」については、例えば、ある銀行に預金口座があり、別の銀行に新たに預金口座を作った場合などは含めないでください。

「最近1年間でやめた取引」についても、同様に、その取引の一部をやめた場合は含めないでください。

		(n=909)	(n=906)	(n=909)
		(1) 取引 現在 行っ てい る	(2) 取引 新 た に 始 め た	(3) や め た 取 引 最 近 1 年 間 で
預貯金 有価証券など	(*) * * * * *	○	○	
	(a) 普通預貯金(郵便貯金を除く)	89.7	3.0	0.1
	(b) 定期性預貯金(郵便貯金を除く)	38.4	0.4	0.8
	(c) 郵便局の通常貯金	63.3	0.6	0.3
	(d) 郵便局の定額・定期貯金	30.7	0.2	0.4
	(e) 寄付金付型預貯金(国際ボランティア貯金など)	5.1	-	0.1
	(f) 財形貯蓄	6.7	0.4	-
	(g) 株式	6.8	0.3	0.3
	(h) 公社債(国債・地方債・金融債・社債など)	3.2	0.2	-
	(i) 株式投資信託	3.5	0.1	-
	(j) 公社債投資信託	0.9	0.1	0.1
	(k) 信託商品(金銭信託「ヒット」・貸付信託「ビック」等)	2.3	-	-
	(l) 外貨建て商品(外貨預金、外貨建て債券など)	3.6	0.2	0.1
	生命保険など	(m) 生命保険(簡易保険、農協等の生命共済を含む)	60.6	1.1
(n) 個人年金保険(簡易保険、農協等の年金共済を含む)		15.3	0.2	-
(o) 積立型損害保険		6.1	0.3	0.2
口座引落受取	(p) 公共料金の自動振替	85.4	1.4	0.1
	(q) クレジットカードの決済	42.9	0.6	0.1
	(r) 給与の自動振込	46.5	1.2	0.2
	(s) 年金・恩給の自動受取	33.7	0.1	-
借入	(t) 借入(住宅ローン・カードローンなど)	11.7	0.4	-

「公共料金」とは、電気・水道・ガス・電話料金、NHK受信料をいいます。不明 0.3 - 0.3

貯蓄額(投資額)が最も多い金融機関についておたずねします。

問4 お宅で利用している金融機関のうち、貯蓄額(投資額)が最も多い金融機関はどれですか。(は1つ)

なお、例えば、複数の都市銀行を利用している場合は、別々の金融機関としてお考えください。
有価証券(株式等)については、現在評価額でお考えください。また、生命保険などについては、これまでの積立額(掛け捨て分を除く)でお考えください。

(n=909)

26.5	都市銀行	2.1	証券会社
26.3	地方銀行・第二地方銀行	1.4	生命保険会社
0.3	外資系銀行	0.2	損害保険会社(積立型のみ)
0.1	長期信用銀行	0.2	インターネット專業銀行
0.8	信託銀行・商工中金・農林中金	0.2	その他(具体的に)
8.8	信用金庫・信用組合・労働金庫	2.1	<u>利用している金融機関はない</u>
27.3	郵便局		→ 問5へお進みください
3.4	農協・漁協	0.2	不明

付問1 その金融機関における貯蓄額(投資額)は、お持ちになっている金融資産全体のうち何割ほどになりますか。(は1つ) (n=888)

11.9	2割未満	22.5	6割以上8割未満		
9.9	2割以上4割未満	20.2	8割以上10割未満		
17.3	4割以上6割未満	15.1	10割	3.0	不明

付問2 その金融機関を選んだ理由について、あてはまるものをすべて選んでください。(はいいくつでも)
また、そのうち最も重視している理由について、 に番号を記入してください。

n=888 (n=883) ()内は最も重視しているもの

60.5 (35.7)	店舗窓口が自宅や勤務先、よく行く場所に近い	7.7 (4.0)	外務員(営業担当者)が訪問してくれる
35.4 (11.9)	ATM・CDが自宅や勤務先、よく行く場所に近い	6.5 (2.2)	いろいろな相談に乗ってくれる
18.1 (5.7)	店舗やATM・CDの数が多い	20.8 (8.9)	名の通った金融機関で信頼性が高い
8.6 (2.7)	金融以外のサービス(郵便局の郵便など)を同時に受けられる	2.0 (0.6)	経営内容が優れている
5.4 (2.5)	商品の利率、利回りがよい	2.6 (0.8)	インターネット上で取り引きできる
8.9 (3.1)	手数料が安い/手数料が無料である	20.6 (11.2)	勤め先の給与振込先である
0.6 (6.8)	不明	6.5 (4.1)	その他(具体的に)

をつけたものの中で最も重視しているのは 番

付問3 問4で選んだ「貯蓄額(投資額)が最も多い」金融機関で行っている取引をすべて選んでください。(はいくつでも)

(n=888)

< 預貯金・有価証券など >		< 生命保険など >	
82.7	普通預貯金(郵便貯金を含む)	18.8	生命保険(簡易保険、農協等の生命共済を含む)
37.6	定期性預貯金(郵便貯金を含む)	6.9	個人年金保険(簡易保険、農協等の年金共済を含む)
2.3	寄付金付型預貯金(国際ホランティア貯金など)	2.1	積立型損害保険
2.9	財形貯蓄	< 口座引落・受取 >	
1.9	株式	44.0	公共料金の自動振替
1.6	公社債(国債・地方債・金融債・社債など)	19.5	クレジットカードの決済
1.5	株式投資信託	24.4	給与の自動振込
0.1	公社債投資信託	20.2	年金・恩給の自動受取
0.5	信託商品(金銭信託「ヒット」・貸付信託「ビック」等)	< 借入 >	
2.3	外貨建て商品(外貨預金、外貨建て債券など)	4.1	借入(住宅ローン・カードローンなど)
0.5	不明		

利用回数が最も多い金融機関についておたずねします。

問5 お宅で利用している金融機関のうち、利用回数が最も多い金融機関はどれですか。(は1つ)

なお、例えば、複数の都市銀行を利用している場合は、別々の金融機関としてお考えください。
「利用回数が最も多い」とはATM・CDを利用する、支店の窓口へ行く、外務員(営業担当者)に訪問してもらう、電話やインターネットで振込・振替・残高照会をするなど、取引のために日頃接触する頻度が最も高いことをいいます。

(n=909)

30.7	都市銀行	0.4	証券会社
30.6	地方銀行・第二地方銀行	-	生命保険会社
0.3	外資系銀行	-	損害保険会社(積立型のみ)
0.2	長期信用銀行	0.3	インターネット専門銀行
0.2	信託銀行・商工中金・農林中金	0.2	その他(具体的に)
10.7	信用金庫・信用組合・労働金庫	0.9	利用している金融機関はない
21.0	郵便局		▶ 問6へお進みください
4.3	農協・漁協	0.1	不明

付問1 その金融機関を選んだ理由について、あてはまるものをすべて選んでください。(はいくつでも)

また、そのうち最も重視している理由について、に番号を記入してください。

n=900 (n=900) ()内は最も重視しているもの

67.0 (39.6)	店舗窓口が自宅や勤務先、よく行く場所に近い	5.4 (2.7)	外務員(営業担当者)が訪問してくれる
41.9 (17.3)	ATM・CDが自宅や勤務先、よく行く場所に近い	4.2 (1.7)	いろいろな相談に乗ってくれる
20.8 (5.9)	店舗やATM・CDの数が多い	13.3 (4.7)	名の通った金融機関で信頼性が高い
7.2 (2.4)	金融以外のサービス(郵便局の郵便など)を同時に受けられる	1.2 (0.1)	経営内容が優れている
		2.4 (0.8)	インターネット上で取り引きできる
1.8 (0.4)	商品の利率、利回りがよい	24.8 (13.8)	勤め先の給与振込先である
7.3 (3.2)	手数料が安い/手数料が無料である	4.8 (3.1)	その他(具体的に)
		-(4.3)	不明

をつけたものの中で最も重視しているのは 番

付問2 その金融機関は、問4で選んだ「貯蓄額(投資額)が最も多い」金融機関と同じですか。(はい1つ)
 なお、例えば、同じ都市銀行であっても別の金融機関である場合は、同じではないものとして
 お考えください。

(n=900)

67.3	同じ	→ 問6へお進みください	32.2	同じではない	0.4	不明
------	----	--------------	------	--------	-----	----

付問3 問5で選んだ「利用回数が最も多い」金融機関で行っている取引をすべて選んでください。
 (はいくつでも)

(n=290)

< 預貯金・有価証券など >		< 生命保険など >	
68.3	普通預貯金(郵便貯金を含む)	11.0	生命保険(簡易保険、農協等の生命 共済を含む)
24.5	定期性預貯金(郵便貯金を含む)	6.9	個人年金保険(簡易保険、農協等の 年金共済を含む)
1.4	寄付金付型預貯金(国際ボランティア貯金など)	1.7	積立型損害保険
1.0	財形貯蓄	< 口座引落・受取 >	
1.4	株式	44.8	公共料金の自動振替
0.3	公社債(国債・地方債・金融債・社債など)	22.8	クレジットカードの決済
1.4	株式投資信託	25.5	給与の自動振込
-	公社債投資信託	16.9	年金・恩給の自動受取
0.3	信託商品(金銭信託「ヒット」・貸付信託「ビッ ク」等)	< 借入 >	
0.7	外貨建て商品(外貨預金、外貨建て債券など)	6.2	借入(住宅ローン・カードローンなど)
19.7	不明		

決済口座がある金融機関についておたずねします。

問6 現在、お宅で決済口座がある金融機関について、下記の項目ごとにあてはまるものをすべて選んで番号に をつけてください。(はいくつでも)

決済口座とは、公共料金(電気・水道・ガス・電話料金、NHK受信料をいう)やクレジットカードなどの自動引落口座、給与・年金・恩給などの受取口座をいいます。

(n=909)

		決済口座がある金融機関							不明
		都市銀行	第二地方銀行・ 地方銀行	労働金庫	信用金庫 信用組合	郵便局 (郵便貯金)	農協 漁協	その他(具体的に)	
引 落	(a) 公共料金の自動振替	26.8	30.3	10.8	17.9	5.6	0.7	13.3	2.5
	(b) クレジットカードの決済	19.6	14.7	3.0	5.3	0.2	0.2	46.2	12.9
	(c) その他の自動振替(保険料、授業料、家賃、税金等)	20.1	22.4	6.4	7.0	2.4	0.3	34.9	9.9
受 取	(d) 給与の自動振込	20.4	16.8	3.4	3.7	0.8	0.2	41.8	13.5
	(e) 年金・恩給の自動受取	6.6	10.7	4.2	9.2	2.8	0.1	54.9	12.7
	(f) その他の自動受取(公社債等の利子、株式の配当金、税金等)	3.1	3.9	0.6	1.1	0.3	0.2	71.4	19.9

———▶ (a)~(f)すべてについて「利用していない」に をつけた方は、問8へお進みください

問7 問6で選んだ金融機関のうち決済口座としての利用件数が最も多い金融機関はどれですか。(は1つ)

なお、例えば、複数の都市銀行を利用している場合は、別々の金融機関としてお考えください。

(n=876)

32.9	都市銀行	17.6	郵便局(郵便貯金)
32.4	地方銀行・第二地方銀行	4.8	農協・漁協
10.6	信用金庫・信用組合・労働金庫	0.5	その他(具体的に)
		1.3	不明

付問1 その金融機関を決済口座として選んだ理由について、あてはまるものをすべて選んでください。
(はいくつでも)

また、そのうち最も重視している理由について、に番号を記入してください。

n=876(n=865) ()内は最も重視しているもの

66.3 (41.5)	店舗窓口が自宅や勤務先、よく行く場所に近い	5.3 (2.7)	外務員(営業担当者)が訪問してくれる
38.6 (14.6)	ATM・CDが自宅や勤務先、よく行く場所に近い	3.8 (1.2)	いろいろな相談に乗ってくれる
18.6 (5.4)	店舗やATM・CDの数が多い	13.4 (4.7)	名の通った金融機関で信頼性が高い
5.3 (1.6)	金融以外のサービス(郵便局の郵便など)を同時に受けられる	1.8 (0.5)	経営内容が優れている
1.1 (0.6)	商品の利率、利回りがよい	2.1 (0.2)	インターネット上で取り引きできる
4.9 (2.1)	手数料が安い/手数料が無料である	26.1(17.1)	勤め先の給与振込先である
		5.6 (4.5)	その他(具体的に)
		1.3 (3.4)	不明

→ つけたものの中で最も重視しているのは 番

付問2 その金融機関は、問4で選んだ「貯蓄額(投資額)が最も多い」金融機関又は問5で選んだ「利用回数が最も多い」金融機関と同じですか。(はいくつでも)

なお、例えば、同じ都市銀行であっても別の金融機関である場合は、同じではないものとしてお考えください。(n=876)

51.7	貯蓄額(投資額)が最も多い金融機関と同じ	→ 問8へお進みください
60.5	利用回数が最も多い金融機関と同じ	
21.5	<u>同じではない</u>	3.0 不明

付問3 問7で選んだ「決済口座としての利用件数が最も多い」金融機関で行っている取引をすべて選んでください。(はいくつでも) (n=188)

< 預貯金・有価証券など >		< 生命保険など >	
56.9	普通預貯金(郵便貯金を含む)	12.2	生命保険(簡易保険、農協等の生命共済を含む)
19.7	定期性預貯金(郵便貯金を含む)	7.4	個人年金保険(簡易保険、農協等の年金共済を含む)
0.5	寄付金付型預貯金(国際ホランティア貯金など)	2.1	積立型損害保険
1.6	財形貯蓄	< 口座引落・受取 >	
1.1	株式	43.6	公共料金の自動振替
0.5	公社債(国債・地方債・金融債・社債など)	23.4	クレジットカードの決済
2.7	株式投資信託	18.1	給与の自動振込
0.5	公社債投資信託	11.7	年金・恩給の自動受取
-	信託商品(金銭信託「ヒット」・貸付信託「ピック」等)	< 借入 >	
0.5	外貨建て商品(外貨預金、外貨建て債券など)	4.8	借入(住宅ローン・カードローンなど)
	不明 31.9		

ATM・CDの利用についておたずねします。

問8 お宅では、金融機関のATM・CDを、利用していますか。(は1つ)

(n=909)

82.4 利用している → 問10へお進みください 17.5 利用していない 0.1 不明

(ATM・CDを利用していない世帯にお伺いします。)

問9 ATM・CDを利用していない理由をすべて選んでください。(はいくつでも)

(n=159)

- 12.6 近くにATM・CDがない
- 63.5 機械の操作が難しい
- 11.3 機械では利用できないサービスもある
- 17.6 窓口では相談に応じる等きめ細かいサービスが期待できる
- 13.8 その他(具体的に)
- 3.8 不明

(すべての世帯にお伺いします。)

問10 ATM・CDに関する要望としてあてはまるものをすべて選んでください。(はいくつでも)

(n=909)

- 27.9 設置場所・台数を増やしてほしい
- 36.4 どの金融機関のATM・CDでも利用できるようにしてほしい
- 22.3 どの金融機関あてにも送金できるようにしてほしい
- 37.0 稼動時間を延長してほしい
- 53.0 時間外手数料を安くしてほしい
- 42.0 他の金融機関で利用するときの手数料を安くしてほしい
- 6.7 可能な取引の種類を増やしてほしい
- 10.7 操作を簡単にしてほしい
- 5.3 故障を減らしてほしい
- 14.2 セキュリティ(防犯対策)を向上させてほしい
- 2.5 その他(具体的に)
- 23.0 特にない
- 1.1 不明

コンビニATMについておたずねします。

問11 最近、金融機関がコンビニエンスストアにATMを設置する例(コンビニATM)が増えていますが、利用したことはありますか。(**は1つ**)

(n=909)

28.1 利用したことがある 71.9 利用したことはない → **問14へお進みください**

- 不明

(問12~13については、コンビニATMを利用したことがある世帯にお伺いします。)

問12 コンビニATMについて、どのように思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。
(**はいくつでも**) (n=255)

61.6	買い物ついでに立ち寄れるので便利だ	20.4	セキュリティ(防犯対策)が気になる
32.9	気楽に立ち寄れる雰囲気がある	24.3	周囲の目が気になる
73.7	24時間営業しているので助かる	2.7	操作方法がわかりにくい
22.0	手数料がわかりにくい	5.1	その他(具体的に)
7.5	サービスメニューが少ない	0.4	不明

問13 コンビニATMで利用したことがある金融機関をすべて選んでください。(**はいくつでも**) (n=255)

67.8	都市銀行	14.5	郵便局(郵便貯金)
30.2	地方銀行・第二地方銀行	0.4	農協・漁協
-	外資系銀行	2.0	インターネット専門銀行
-	長期信用銀行	1.2	その他(具体的に)
0.4	信託銀行・商工中金・農林中金	0.8	不明
4.7	信用金庫・信用組合・労働金庫		

(コンビニATMを利用したことがない世帯にお伺いします。)

問14 コンビニATMを利用したことがない理由について、あてはまるものをすべて選んでください。
(**はいくつでも**) (n=654)

23.1	近くにない	15.0	操作方法がわからない
9.5	手数料がわかりにくい	3.4	きめ細かいサービスが期待できない
2.0	サービスメニューが少ない	59.6	必要と思わない
10.9	セキュリティ(防犯対策)が不安である	5.7	その他(具体的に)
11.0	周囲の目が気になる	0.5	不明

インターネットを使った金融取引についておたずねします。

ここでいう「インターネットバンキング」とは、振込・振替・残高照会など銀行・郵便局のさまざまな手続きが、パソコンや携帯電話を使ってインターネット上で行えるサービスをいいます。携帯電話を使用するサービスは「モバイルバンキング」として区別する場合がありますが、本アンケートではすべてインターネットバンキングとして扱います。

問15 お宅では、現在、インターネットを利用していますか。(はい/いつでも) (n=909)

- 14.0 職場でインターネットを利用している(携帯電話による利用を除く)
- 20.2 自宅でインターネットを利用している(携帯電話による利用を除く)
- 15.0 携帯電話でインターネットを利用している(iモード等)
- 70.2 インターネットを利用していない → 問 20 へお進みください
- 0.1 不明

(問 15 で1～3に つけた世帯にお伺いします。)

問16 インターネット上で金融取引をしたことがありますか。(はい/いつでも)
「1,2」に つけた方は、利用頻度もお答えください。(n=270)

- 23.0 インターネットバンキングを利用したことがある 月(平均 2.0)回くらい
- 5.2 ネット証券を利用したことがある 月(平均 4.5)回くらい
- 0.7 インターネット上で生命保険サービス(契約の申込・契約内容の確認等)を利用したことがある
- 0.7 その他の金融取引をしたことがある (具体的な取引名)
- 75.2 インターネット上で金融取引をしたことはない - 不明

(問 17～19 については、問 16 で「インターネットバンキングを利用したことがある」と答えた世帯にお伺いします。)

問17 インターネットバンキングで、次にあげる機器を利用したことがありますか。(はい/いつでも) (n=62)

- 88.7 パソコン
- 27.4 携帯電話(iモード等)
- その他(具体的に)
- 不明

問18 インターネットバンキングを利用したことがある金融機関は次のどれですか。(はい/いつでも) (n=62)

- 61.3 都市銀行
- 12.9 地方銀行・第二地方銀行
- 8.1 外資系銀行
- 3.2 長期信用銀行
- 信託銀行・商工中金・農林中金
- 信用金庫・信用組合・労働金庫
- 6.5 郵便局 (郵便貯金)
- 農協・漁協
- 27.4 インターネット専門銀行
- その他(具体的に)
- 不明

問19 インターネットバンキングで、どのようなサービスを利用したことがありますか。(はいくつでも)

(n=62)

75.8	残高・明細等の照会	4.8	投資信託の口座開設・購入・解約
67.7	振込・振替・送金(インターネット上での売 買のための決済を除く)	3.2	各種ローンの申し込み
51.6	インターネット上での売買のための決済	16.1	住所変更等の各種届出
8.1	定期性預貯金の口座開設・入出金・解約	1.6	各種相談
6.5	外貨建て商品の口座開設・入出金・解約	-	その他(具体的に)
		-	不明

(すべての世帯にお伺いします。)

問20 インターネットバンキングについて、どのようにお考えですか。(はいくつでも)

(n=909)

22.2	24時間利用できるので便利である	7.0	直接顔を合わせないので質問や問合せを しにくい
18.8	直接店舗に出向かなくてもサービスを受 けられるので便利である	21.3	利用方法がわからない
6.8	手数料が安い	12.7	パソコンや携帯電話等、インターネットバン キングを利用できる機器を持っていない
1.1	商品の利率・利回りがよい	1.3	現在口座を持っている金融機関では利用 できない
3.6	直接顔を合わせないので気楽	53.9	必要と思わない
20.8	セキュリティ(防犯対策)上不安がある	2.5	その他(具体的に)
0.8	サービスメニューが少ない	1.0	不明
21.7	ネット上のやりとりだけで決済されるのは 不安である		

問21 今後、インターネットバンキングで、どのようなサービスを利用したいと思いますか。

(はいくつでも)

(n=909)

22.8	残高・明細等の照会	1.5	投資信託の口座開設・購入・解約
16.9	振込・振替・送金(インターネット上での売 買のための決済を除く)	1.8	各種ローンの申し込み
8.8	インターネット上での売買のための決済	12.4	住所変更等の各種届出
2.5	定期性預貯金の口座開設・入出金・解約	3.6	各種相談
2.2	外貨建て商品の口座開設・入出金・解約	1.1	その他(具体的に)
		65.9	利用したいサービスはない
		2.0	不明

生命保険についておたずねします。

ここでは、単身赴任、下宿等で現在同居していないご家族も含めてお答えください。

ここでいう生命保険には、個人年金保険及び積立型損害保険は含みません。

住宅ローン等の借入に伴う「団体信用生命保険」の利用については含めないでお考えください。

民間生命保険会社については、原則として、会社名が、全てカタカナまたはアルファベットである会社は外資系、その他の、漢字や、ひらがな・カタカナの混じった名前の会社は国内系とお考えください。但し、あおば生命(外資系)、オリックス生命(国内系)、ソニー生命(国内系)、T&D フィナンシャル生命(国内系)の4社は例外となります。

問22 お宅では、現在、どの保険会社等の生命保険に加入していますか。(はいくつでも)。(n=909)

41.8	民間生命保険会社(国内系)	5.2	その他の生命共済(具体的に)
10.2	民間生命保険会社(外資系)	38.8	生命保険には加入していない
20.8	郵便局の簡易保険		→ 問28へお進みください
3.9	農協(JA)の生命共済	0.6	不明

問23 そのうち、1年以内に加入した生命保険がある場合は、下記の該当する保険会社等にをつけてください。(はいくつでも)

なお、ここでの「1年以内に加入した」には、既存契約が満期となり、その会社等と再契約した場合を含みます。(n=551)

11.4	民間生命保険会社(国内系)	77.9	1年以内に加入した生命保険はない
3.6	民間生命保険会社(外資系)		→ 問28へお進みください
4.4	郵便局の簡易保険	2.9	不明
0.5	農協(JA)の生命共済		
1.3	その他の生命共済(具体的に)		

(問24~27については、問23で1~5につけた世帯にお伺いします。)

問24 今回、生命保険に加入したきっかけとして、最もよくあてはまるものを一つ選んでください。(は1つ)

(n=106)

41.5	自ら生命保険の必要性を感じて	2.8	テレビやラジオのコマーシャルを見たり聞いたりして
23.6	外務員(営業担当者)にすすめられて		
0.9	窓口ですすすめられて	1.9	新聞・雑誌等の記事や広告を見て
10.4	家族にすすめられて	-	インターネットのホームページを見て
10.4	知人や職場の人にすすめられて	5.7	その他(具体的に)
0.9	ポスターやチラシを見て	1.9	不明

問25 今回、生命保険にはどのような方法で加入しましたか。(はいくつでも)

(n=106)

66.0	外務員(営業担当者)を通じて	-	インターネットを通じて
6.6	代理店を通じて	0.9	銀行・証券会社を通じて
12.3	保険会社や郵便局の窓口を通じて	9.4	その他(具体的に)
6.6	通信販売を通じて	2.8	不明

問26 今回加入する保険会社等を選んだ際、他に何社の保険商品を比較検討しましたか。(はい1つ)

(n=106)

22.6	1社	15.1	2社	5.7	3社以上	50.9	比較しなかった	5.7	不明
------	----	------	----	-----	------	------	---------	-----	----

問27 今回、加入する保険会社等を選んだ理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

(はいくつでも) (n=106)

40.6	商品の内容(保障機能)がよい	39.6	支払う保険料が手頃である
17.9	商品の内容(貯蓄機能)がよい	4.7	他の保険会社等は加入しにくい(病気による加入制限、簡保の加入限度額など)
36.8	経営が信頼できる		
31.1	外務員(営業担当者)の対応がよい	7.5	その他(具体的に)
3.8	新聞・テレビ等の広告の内容がよい	2.8	不明

(すべての世帯にお伺いします。)

問28 1年以内に満期となった生命保険がある場合は、該当する保険会社等にをつけてください。

(はいくつでも)

(n=909)

3.0	民間生命保険会社(国内系)	0.1	その他の生命共済(具体的に)
0.1	民間生命保険会社(外資系)	90.8	1年以内に満期となった生命保険はない
3.3	郵便局の簡易保険	2.8	不明
0.6	農協(JA)の生命共済		

問29 1年以内に失効または解約した生命保険がある場合は、該当する保険会社等にをつけてください。

(はいくつでも)

(n=909)

3.7	民間生命保険会社(国内系)	-	その他の生命共済(具体的に)
1.2	民間生命保険会社(外資系)	89.8	1年以内に失効/解約した生命保険はない
0.9	郵便局の簡易保険	4.4	不明
0.3	農協(JA)の生命共済		

問30 お宅では、毎月の生命保険の保険料として、最高いくらぐらいまで支出してもよいとお考えですか。現在加入している保険の保険料を含めてお答えください。(は1つ) (n=909)

46.3	1万円未満	1.4	5万円以上～6万円未満
25.3	1万円以上～2万円未満	0.3	6万円以上～7万円未満
9.8	2万円以上～3万円未満	0.6	7万円以上～8万円未満
3.5	3万円以上～4万円未満	0.3	8万円以上～10万円未満
2.4	4万円以上～5万円未満	0.7	10万円以上

9.4 不明

問31 今後、生命保険に加入する場合、どのような方法を利用したいとお考えですか。(はいくつでも)

(n=909)

23.2	外務員(営業担当者)を通じて	1.3	銀行・証券会社を通じて
8.0	代理店を通じて	1.2	その他(具体的に)
16.2	保険会社や郵便局の窓口を通じて	51.8	生命保険に加入するつもりはない
4.4	通信販売を通じて	2.5	不明
5.2	インターネットを通じて		

問32 生命保険に関する次の記述について、どのようにお考えですか。それぞれ現在のお考えに最も近いものを一つ選んで番号に をつけてください。

(n=909)

(は各項目1つ)

		全くそう思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全くそう思わない	不明
(a)	自分や家族が、 <u>病気やけがをしたときの経済的な備え</u> が必要である。	38.8	43.7	10.3	2.8	2.2	2.2
(b)	自分や家族が、 <u>死亡したときの経済的な備え</u> が必要である。	31.0	38.7	16.0	6.7	5.1	2.5
(c)	自分や家族の、 <u>将来の生活のために貯蓄</u> は足りている。	2.6	7.2	29.4	33.7	24.4	2.8
(d)	我が家では、 <u>生命保険</u> はすでに十分に加入している。	7.0	16.2	30.8	21.8	20.5	3.7
(e)	現在、 <u>支払っている生命保険料</u> は、家計の中で大きな負担である。	6.2	18.9	36.2	16.4	14.7	7.6
(f)	生命保険会社の <u>経営に関する報道</u> を見ると、不安である。	19.9	38.4	26.3	7.6	4.5	3.3
(g)	生命保険の <u>外務員(営業担当者)</u> に訪問されるのは好きではない。	28.4	32.6	25.4	8.1	2.8	2.8

問33 生命保険を取り扱う次の保険会社等の中で、以下のそれぞれの記述にあてはまると思うものを、その思う順に2つ、番号でご記入ください。なお、民間生保会社など複数の会社があるものは、加入している会社など、身近な例でお考えください。

(n=909)

1 民間生命保険会社(国内系)	4 農協(JA)の生命共済
2 民間生命保険会社(外資系)	5 その他の生命共済
3 郵便局の簡易保険	

	1番目	2番目
(a) 企業イメージがよい	1. 25.3 2. 12.4 3. 33.8 4. 3.6 5. 1.8 不明 23.1	1. 21.6 2. 10.7 3. 17.7 4. 11.2 5. 3.5 不明 35.3
(b) 親しみやすい	1. 23.1 2. 4.2 3. 42.7 4. 6.6 5. 1.7 不明 21.8	1. 22.4 2. 7.3 3. 17.7 4. 13.3 5. 4.1 不明 35.2
(c) 商品の内容がよい	1. 21.7 2. 21.9 3. 20.9 4. 3.3 5. 2.8 不明 29.5	1. 23.5 2. 9.5 3. 17.3 4. 6.1 5. 3.3 不明 40.4
(d) 会社や外務員(営業担当者)の対応がよい	1. 32.6 2. 7.4 3. 25.1 4. 4.3 5. 1.1 不明 29.6	1. 17.6 2. 12.2 3. 19.6 4. 7.2 5. 2.8 不明 40.7
(e) 安心感、信頼感がある	1. 14.3 2. 6.5 3. 49.9 4. 4.7 5. 1.4 不明 23.1	1. 23.1 2. 6.9 3. 13.5 4. 15.0 5. 4.4 不明 37.1

問34 今、主として家計を支える方に万一のことがあった場合、お宅では残されたご家族の生活資金として、おおよそのくらの金額が必要だとお考えですか。(は1つ)

また、そのうち生命保険であてにしている金額について、に番号を記入してください。保険料のことをお考えにならずこれだけ生命保険に入っていれば安心だと思う金額をお答えください。

n=909 (n=809) ()内は生命保険であてにしているもの

15.1 (24.4)	1,000 万円未満	1.9 (1.1)	7,000 万円以上～8,000 万円未満
10.1 (13.0)	1,000 万円以上～2,000 万円未満	0.6 (0.4)	8,000 万円以上～9,000 万円未満
10.5 (9.6)	2,000 万円以上～3,000 万円未満	1.8 (0.1)	9,000 万円以上～1億円未満
6.7 (5.2)	3,000 万円以上～4,000 万円未満	2.3 (0.6)	1億円以上～1億5,000 万円未満
5.5 (4.4)	4,000 万円以上～5,000 万円未満	0.8 (0.4)	1億5,000 万円以上
5.6 (3.5)	5,000 万円以上～6,000 万円未満	28.3 (22.7)	必要ない/あてにしていない 11.0 (14.6)不明

そのうち生命保険であてにしている金額は 番

(生命保険に加入している世帯にお伺いします。)

問35 生命保険に加入している方(被保険者)はどなたですか。加入している保険会社等別に、(1)加入者の欄の該当する番号に をつけてください。(はいくつでも)

をつけた方については、(2)加入件数、(3)保険金額、(4)保険料(月額)についてもお答えください。

- (1)加入者については、例えば、夫が単身赴任で妻が専業主婦の場合は、妻が「世帯主」で、夫は「配偶者」としてご記入ください。
- (2)加入件数については、複数の会社の保険や同一会社であっても複数の種類の保険に加入している場合などに契約件数の合計でお答えください。加入口数をいうものではありません。
- (3)保険金額については、疾病・傷害等の特約部分を除いて、死亡された場合にお受け取りになる金額でお答えください。なお、事故と病気でお受け取りになる金額が異なる場合は、病気の場合の金額をご記入ください。
- (4)保険料については、一時払、前納等の場合は、月額に換算してお答えください。なお、前納割引等がある場合は、割引後の金額でお考えください。

(a) 民間生命保険会社(国内系)ではいかがですか。(n=380)

記入例)

(1) 加入者 (番号に)	(2) 加入件数	(3) 保険金額	(4) 保険料(月額)
① 世帯主	3 件	1 億 2 0 0 0 万円	3 万 6 千円
85.8 世帯主	平均 1.4 件	平均 2678.7 万円	平均 22.0 千円
0.8 配偶者	平均 1.3 件	平均 1326.3 万円	平均 14.0 千円
1.8 子ども	平均 1.6 件	平均 1532.4 万円	平均 16.0 千円
1.3 その他の家族	平均 1.6 件	平均 1410.3 万円	平均 18.0 千円

13.7 不明

(b) 民間生命保険会社(外資系)ではいかがですか。(n=93)

(1) 加入者 (番号に)	(2) 加入件数	(3) 保険金額	(4) 保険料(月額)
82.8 世帯主	平均 1.2 件	平均 1569.2 万円	平均 13.0 千円
1.1 配偶者	平均 1.2 件	平均 777.3 万円	平均 10.0 千円
1.1 子ども	平均 1.5 件	平均 1112.0 万円	平均 11.0 千円
- その他の家族	平均 1.4 件	平均 517.5 万円	平均 9.0 千円

17.2 不明

(c) 簡易保険ではいかがですか。 (n=189)

(1) 加入者 (番号に)	(2) 加入件数	(3) 保険金額	(4) 保険料(月額)
77.2 世帯主	平均 1.4 件	平均 671.4 万円	平均 21.0 千円
1.1 配偶者	平均 1.3 件	平均 529.9 万円	平均 18.0 千円
4.8 子ども	平均 1.8 件	平均 522.1 万円	平均 19.0 千円
1.6 その他の家族	平均 1.7 件	平均 567.4 万円	平均 21.0 千円

20.1 不明

(d) 農協(JA)の生命共済ではいかがですか。 (n=35)

(1) 加入者 (番号に)	(2) 加入件数	(3) 保険金額	(4) 保険料(月額)
77.1 世帯主	平均 1.3 件	平均 1792.1 万円	平均 20.0 千円
2.9 配偶者	平均 1.1 件	平均 1229.9 万円	平均 15.0 千円
2.9 子ども	平均 1.6 件	平均 1660.5 万円	平均 17.0 千円
- その他の家族	平均 2.1 件	平均 2704.5 万円	平均 22.0 千円

22.9 不明

(e) その他の生命共済ではいかがですか。 (n=47)

(1) 加入者 (番号に)	(2) 加入件数	(3) 保険金額	(4) 保険料(月額)
83.0 世帯主	平均 1.2 件	平均 1069.5 万円	平均 6.0 千円
2.1 配偶者	平均 1.1 件	平均 625.5 万円	平均 5.0 千円
- 子ども	平均 1.6 件	平均 572.0 万円	平均 4.0 千円
- その他の家族	平均 1.3 件	平均 834.4 万円	平均 11.0 千円

14.9 不明

ペイオフ等に関しておたずねします

問36 ペイオフ解禁についてご存知ですか。(は1つ)

わが国では、以前は、民間金融機関が破たんした際の預金は全額預金者に払い戻されていましたが、制度の変更により、平成14年4月からは定期性預金については、原則として1,000万円を超える預金は払い戻しが保証されなくなりました(ペイオフ解禁)。また、流動性預金についても、平成17年4月からは同様に、ペイオフの解禁が予定されています。

(n=909)

63.1 知っている

36.7 知らない → 問38へお進みください

0.1 不明

問37 ペイオフ解禁に備えて行ったことまたは予定していることを次の中から選んでください。

(はいいくつでも) (n=574)

- | | |
|---------------------------------------|---------------------|
| 5.9 預金全額を別の金融機関に預け替える | 2.1 預金を引き出し、現金で保管する |
| 23.2 1,000万円を下回るように小口にして別々の金融機関に預け替える | 2.4 その他 |
| 1.2 外貨預金、ヒット等、破たん時の払い戻しが保証されない商品を解約する | 68.6 特に何もしない |
| | 1.9 不明 |

問38 保険業法の改正により、平成15年8月24日から、生命保険会社が契約者に保証した運用利回り(予定利率)を経営が破綻する前に引き下げることができるようになりました。

このような制度変更をご存知ですか。(は1つ) (n=909)

36.4 知っている

62.7 知らない

0.9 不明

問39 この10年ほどの間に、利用していた金融機関の経営が破綻したことはありますか。(は1つ)

(n=909)

11.0 ある

88.2 ない → 問40へお進みください

0.8 不明

付問1 それは、どのような金融機関ですか。(はいいくつでも)

(n=100)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 19.0 都市銀行 | 5.0 証券会社 |
| 31.0 地方銀行・第二地方銀行 | 37.0 生命保険会社 |
| 1.0 外資系銀行 | 6.0 損害保険会社(積立型のみ) |
| 3.0 長期信用銀行 | - 消費者金融会社 |
| 1.0 信託銀行・商工中金・農林中金 | - その他(具体的に) |
| 8.0 信用金庫・信用組合・労働金庫 | - 不明 |
| - 農協・漁協 | |

金融機関から教えてほしい情報についておたずねします。

問40 金融機関から教えてほしい情報をすべて選んでください。(はいくつでも) (n=909)

22.9	資金の有利な運用について	24.8	年金について
18.5	金融商品の特征や種類について	9.4	介護について
6.9	他の金融機関に関する情報について	2.6	教育・育児について
17.3	税金について	3.7	地域情報について(自治体サービス、イベント等)
5.7	借入について	15.5	経営状況について(ディスクロージャー)
4.1	不動産の購入・売却について	0.8	その他(具体的に)
2.2	土地の有効活用について	46.8	特にない
6.9	相続や遺言について	1.2	不明

最後に、回答された方と世帯についておたずねします。

ここでいう「世帯員」とは、住居及び生計を3ヶ月以上共にしている方のことをいい、単身赴任など長期に別居している方は除きます。

「世帯主」は世帯員のうち、家計費に充てるための収入を最も多く得ている方をいいます。住民票等への登録と合致しなくてもかまいません。

例えば、夫が単身赴任で妻が専業主婦の場合は、妻が「世帯主」で収入は夫からの仕送りであるとみなします。

事業を営んでいる方は事業に関連する部分を除いてお答えください。

F1 このアンケートを記入したのはどなたですか。
(n=909)

100.0 世帯主 - 配偶者 - その他(続柄) - 不明

F2 世帯主の方の性別をお答えください。
(n=909)

53.1 男 46.8 女 0.1 不明

F3 世帯主の方の満年齢(平成15年12月1日現在)は、おいくつですか。
(n=909)

平均 48.5 歳

F4 世帯主の方の職業をお答え下さい。(は1つ) (n=909)

- 35.1 常勤で(フルタイムで)民間企業に勤務
- 3.6 常勤で(フルタイムで)官公庁に勤務
- 2.1 常勤で(フルタイムで)その他の団体に勤務
- 1.0 農林漁業に従事
- 10.7 個人経営・自営業(職人および自由業を含む)
- 12.9 パート・アルバイト等に従事
- 2.9 その他(具体的に)
- 31.0 現在、収入を伴う仕事はしていない
- 0.8 不明

派遣社員の方は、常勤でお勤めの場合は「1～3」に、その他の場合は「6」をつけてください。

(F4で「1 民間企業に勤務」と答えた世帯にお伺いします。)

F5 世帯主の方がお勤めの民間企業の総従業員数(パート・アルバイトを除く常勤の雇用者数)を次の中から選んでください。(は1つ) (n=319)

- | | | | |
|------|-----------|------|---------------|
| 6.0 | 1～4人 | 7.5 | 300人～499人 |
| 22.9 | 5～29人 | 7.2 | 500人～999人 |
| 21.6 | 30～99人 | 11.6 | 1,000人～2,999人 |
| 13.5 | 100人～299人 | 8.5 | 3,000人以上 |
| | | 1.3 | 不明 |

F6 世帯員は何人ですか(世帯主を含む)。 に人数を記入してください。

ここでいう「世帯員」とは、住居及び生計を3ヶ月以上共にしている方のことをいい、単身赴任など長期に別居している方は除きます。住民票等への登録と合致しなくてもかまいません。

(n=909)

世帯員数 人 (世帯主を含む)

F7 世帯員には、世帯主の方からみてどのような方がいますか。(はいくつでも)
また子どもがいる場合は、その人数を記入してください。

(n=909)

- | | |
|--------------|---------------|
| - 父親(義父) | - 子どもの配偶者 |
| - 母親(義母) | - 孫 |
| - 配偶者 | - その他(具体的に) |
| - 子ども (-)人 | 100.0 世帯主の方のみ |
| | - 不明 |

(子どもがいる世帯にお伺いします。)

F8 子どもの年齢層は、以下のどれに該当しますか。(はいくつでも) (n=909)

- | | |
|-------|------------------|
| - 未就学 | - 高校生 |
| - 小学生 | - 専門学校生・大学生・大学院生 |
| - 中学生 | - 社会人 |
| | - 不明 |

F9 世帯員(世帯主を含む)のうち就業している方(パート・アルバイト等非常勤を含む)の人数を に記入してください。

就業している方がいない場合は、0人とご記入ください。

ここでいう就業とは収入を伴う仕事をしていることをいいます。学生のアルバイトは含めますが、ボランティア等無給の活動は除きます。

(n=909)

就業している方 人 (世帯主を含む)

F10 世帯員(世帯主を含む)のうち年金・恩給を受給している方(個人年金は除く)の人数を に記入してください。

年金・恩給を受給している方がいない場合は、0人とご記入ください。

(n=909)

年金・恩給を受給している方 人 (世帯主を含む)

F11 生計を共にしているご家族のうち、単身赴任、出稼ぎ、入院、学業のための下宿等で長期に(3ヶ月以上)別居している方はいますか。(はい/いつでも)

「2、3」に つけた方は、その人数もご記入ください。

なお、別の場所に独立して住んでいる子どもは含みません。

(n=909)

1.4	配偶者	
1.4	子ども	(平均 1.2) 人
2.4	その他の家族	(平均 2.2) 人
64.2	長期に別居している家族はいない	30.9 不明

(単身の世帯にお伺いします。)

F12 単身世帯の形態について、あてはまるものを選んでください。(はい/1つ)

(n=909)

6.7	単身赴任	0.7	出稼ぎ	76.2	その他	16.4	不明
-----	------	-----	-----	------	-----	------	----

(すべての世帯にお伺いします。)

F13 現在どのような住宅にお住まいですか。(はい/1つ)

(n=909)

6.6	持ち家(世帯員名義を含む):ローン有	8.3	公営の賃貸住宅(公団の賃貸住宅を含む)
24.9	持ち家(世帯員名義を含む):ローン無	3.9	社宅、公務員住宅等
54.2	民営の賃貸住宅	1.0	その他(具体的に)
		1.2	不明

F14 ご家族全体(同居、別居にかかわらず生計を共にしている方全員)の年収は、合計でどのくらいですか。(は1つ)

年収は、ここ1年間(平成15年)の収入見込み(税込み)についてお答えください。年金、金利収入等を含みます。退職金、有価証券や住宅・土地の売却等による臨時収入は含めないでください。

(n=909)

35.0	200万円未満	2.5	700万円以上 ~ 800万円未満
20.5	200万円以上 ~ 300万円未満	1.4	800万円以上 ~ 1,000万円未満
11.2	300万円以上 ~ 400万円未満	1.9	1,000万円以上 ~ 1,500万円未満
7.0	400万円以上 ~ 500万円未満	0.1	1,500万円以上 ~ 2,000万円未満
5.3	500万円以上 ~ 600万円未満	0.4	2,000万円以上 ~ 5,000万円未満
4.0	600万円以上 ~ 700万円未満	-	5,000万円以上
		10.7	不明

F15 ご家族全体で現在お持ちになっている貯蓄総額(有価証券、貯蓄性の生命保険の積立額を含みます)はどのくらいですか。借入等は差し引かずにお答えください。(は1つ)

(n=909)

43.0	200万円未満	3.9	1,500万円以上 ~ 2,000万円未満
10.1	200万円以上 ~ 400万円未満	3.1	2,000万円以上 ~ 3,000万円未満
7.3	400万円以上 ~ 600万円未満	1.4	3,000万円以上 ~ 5,000万円未満
3.9	600万円以上 ~ 800万円未満	0.8	5,000万円以上 ~ 1億円未満
4.6	800万円以上 ~ 1,000万円未満	0.1	1億円以上
4.2	1,000万円以上 ~ 1,500万円未満	17.7	不明

F16 ご家族全体で金融機関、知人等から借りているお金の総額(現在の残高)はおいくらですか。住宅ローンも含めてお答えください。なお、事業に関連する負債は除きます。(は1つ)

(n=909)

71.3	借りていない	3.0	300万円以上 ~ 1,000万円未満
6.3	50万円未満	2.3	1,000万円以上 ~ 2,000万円未満
3.9	50万円以上 ~ 100万円未満	0.7	2,000万円以上 ~ 5,000万円未満
5.1	100万円以上 ~ 300万円未満	0.6	5,000万円以上
		7.0	不明

本調査のご回答をいただく項目は以上で終わりです。
お忙しいところご協力いただき、誠にありがとうございました。